

議案第 97 号

令和元年度山陽小野田市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

令和元年度山陽小野田市水道事業会計決算に伴う未処分利益剰余金を次の剰余金処分計算書のとおり処分することについて、地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 32 条第 2 項の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和 2 年 9 月 1 日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

令和元年度 山陽小野田市水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	4,293,440,496	468,859,719	322,933,965
議会の議決による処分類	150,880,839		△322,933,965
資本金へ組入	150,880,839		△150,880,839
建設改良積立金の積立			△172,053,126
処分後残高	4,444,321,335	468,859,719	(繰越利益剰余金)